

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	曾我部町自治会	市道(万多羅付近)の拡幅及び歩道の設置について	当該道路については幅員が4m程度しかなく、離合困難な道路であり、現状、児童が安全に通行するのが難しいことは理解しております。この道路に歩道を設けるためには、西側の農地を利用し、道路拡幅を行う必要があると考えられます。しかしながら、区画整理完了には時間を要することから、それまでの間の安全対策として、農地部を利用した仮設歩道の設置についても、地権者や地元自治会等と協議していきたいと考えております。 また、府道東掛小林線の東側には歩道がないため、市道春日部南条線との三叉路部には信号機や横断歩道を設置するなど、安全確保の上で横断し、府道西側にある歩道へつなぐ必要があると考えておりますが、信号機や横断歩道設置の可否については警察が判断されるため、現状等を伝えながら、並行して協議を進めてまいります。	まちづくり推進部長	②実施予定	こん談会時の回答のとおりです。
2	曾我部町自治会	府道東掛小林線穴太寺前交差点の改良について	府道東掛小林線については、国道372号と国道423号を結ぶ幹線道路となっており、通学路にも指定されておりますが、その大部分は歩道がなく、特に穴太寺前交差点は府道がクランク状に折れた見通しが悪いため、以前から、当該交差点の改良など安全対策に係る要望があります。 こうした状況の中、昨年度(令和2年度)、齊藤議員及び地元関係者様には、当該交差点改良に係る地権者様から事業同意を徴収いただきました。また、昨年10月13日には、田中府議、中村府議、齊藤議員もご同行いただき、自治会から京都府南丹土木事務所に対しまして要望書を提出され、今年度の府民協働型インフラ保全事業においても改良の提案をしていただいています。 府民協働型インフラ保全事業では用地買収を伴う大規模な工事となることから、実施困難(不採択となる)のようですが、地元の熱心な要望活動の取組みもあり、今年度、京都府で、当該交差点改良に係る調査、概略設計を実施する予定と聞いています。 つきましては、本市は積極的に地元と連携し、京都府に対して、出来る限り早期に、交差点改良を実施いただくよう強く要望して参りたいと考えています。	まちづくり推進部長	②要望	こん談会時の回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	曾我部町自治会	南条向山 旧太陽機械の東側の木の伐採について	先日所管課にすでに連絡があり、地元協議をさせていただいておりますが、基本的に、認定外道路の場合は地元管理者による管理をお願いしているところです。 本件につきましては、協議の中で、植樹された方がいらっしゃると聞いておりますので、地元でそれが判明した場合は、連携して指導を行うことは可能と考えております。植樹された方が不明の場合は、引き続き地元での管理をお願いいたします。	まちづくり推進部長	①実施	今回限り強剪定を実施しました。
4	曾我部町自治会	「京都府子どもの未来づくりサポーター活動支援事業」について	当該事業については、若い世代と共同で、子どもたちの学習支援活動や子ども相互間の交流活動、文化・自然などの体験活動などを行っていただくものであり、参加している子どもたちにとっては、意義のある、重要な取組みだと考えています。 貴自治会は、この事業に参加していただいているだけでなく、将来に渡り続けていきたいというお気持ちや、児童の教育に対する関心を持っていただいております、ありがたく感じているところです。教育委員会としても、当該事業について、京都府や京都先端科学大学、関係機関と、事業の円滑な実施に向けて、連携を図っていきたく考えております。	教育部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。